

トピックス

★ **学部生就職活動体験報告会**
「志望企業への内定を決めた学部生たちが語る！」

★ **公務員試験合格への道～合同発表会**

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア支援センターが作成・配信しています。
 キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

国立大学法人
 東京海洋大学・キャリア支援センター
 電話：03-5463-0575
 Email：career@m.kaiyodai.ac.jp
 http://www.kaiyodaicareer.com/

「志望企業への内定を決めた学部生たちが語る！」

令和元年9月19日(木) 16:20～17:50 於 品川キャンパス白鷹館多目的スペース

～ 決め手はなに？就活のポイントは？いつ頃始めたらいいの？～

★ **佐瀬元さん (BC4) 総合商社**

商社中心に選考を受け、その過程で企業研究や自己分析も深めることができた。内定をもらった7社の中の選択で悩んだが、多くの海外拠点でグローバルに活躍できることや待遇など、やりたいことができる企業であることが決め手となった。就活に正解はなく、自分が何を正解とするかが大切で、それがモチベーションの源泉となる。就活は実践あるのみ。自信をもってチャレンジし、等身大の自分をぶつけよう。



★ **戸枝優花さん (BC4) 食品メーカー**

テスト対策やES添削など、早めに準備をしておくことが必要。様々な企業の方と実際に会って話を聞き、多様な価値観に触れ、そこで就活の軸を固めることができた。面接では「明るい挨拶・アイコンタクト・結論から話す」を心がけた。しっかり企業研究をしたことで具体的なビジョンを伝えることができたこと、差別化できるポイントを伝えられたこと、笑顔で受け答えできたことも決め手となったと思う。



★ **桃園遼さん (BC4) 建設会社**

合同説明会、書籍、他者の就活体験などから情報収集した。働いている自分を想像でき、社員として活躍できると心から思える企業に絞った。その企業が求めるものを見極め、そこに自分の強みをアピール。就活で色々なサポートを受けるのはいいが、結局は自分がどれだけ力を出せるかが勝負で、自立してやり通せる強さが必須である。日常の経験から得た生活力、叱咤の対応力と自己客観性も決め手となった。



★ **細井萌さん (BC4) 印刷会社**

企業選びは数より質を意識した。先生や先輩に相談しアドバイスを受けた。印刷業界はこれまでの学業の学びとは異分野であるからこそ、仕事を通して成長できると思った。内定先が決まるのが遅めではあったが、就活は人と比べるものではないので、自分のゴールに向かって頑張った。海外経験で得た語学力や視野、大学での研究の成果と取り組みへの熱意などを、自分の言葉で伝えることが評価されたと思う。



★ **蛭間曹さん (BC4) 香料メーカー**

3月に本格的に就活を開始し、インターンシップや合同説明会に参加しなかった分、企業研究を短期で徹底的に行った。最初は限定しすぎず、幅広い業界から可能性を探るといい。海洋大での特徴的な学びや経験は差別化できる。就活は厳しいし、勉強との両立も大変ではあるが、自分の楽しみの時間も持つことで気持ちの切り替えができるし、面接に自信をもって臨める。ありのままの自分を正直に伝えることが大切だ。



共通項は「早めの準備」「ありのままの自分を表現」「先輩や社会人からのアドバイス」「心身の自己管理」そして、就活を支えてくれた周りの人への感謝の気持ちが印象的でした。面接では企業への熱い思いや人への気遣い、感謝の心が通じたのでしょ。

● 第5回 高度専門キャリア形成論

「公務員試験に合格した学部生・院生たちが語る！」

令和元年9月27日(金) 16:20～17:50 白鷹館2F 多目的ホール

『公務員への道と試験対策』を東海理事・副学長より講義いただきました

過去に国家公務員試験専門委員を務められた経験から、試験合格への対策を詳しく解説いただきました。試験対策書の第一は「水産白書」であり、専門科目対策はこの本1冊をマスターすることが合格への近道とのことです。毎年、東海先生が主催される『水産白書読み合わせ会』は受験生に大好評であり、合格者のほとんどがその講義を受けています。R2年2月から5回開催される講座にご期待ください！



★ **新谷 歩さん (BC4) 国家公務員特別職：海上自衛隊**

防衛省主催の「大学生等スプリングツアー2泊3日」に参加して自衛官とお話ができ、海上自衛隊への思いが強まった。自衛官として背負っているものの大きさを感じている。就職活動は夢への通過点である。今までの入試等と同じで、目標に向かって何をすべきかを考えて行動すれば、夢は叶うことを実感できた就活だった。



★ **原 健士郎さん (BC4) 国家公務員総合職：水産庁**

魚食文化に貢献したい！政策立案によって水産業を活性化させたいという強い思いが通じたようだ。行政官として何をしたいのかを明確に伝えられたことが合格に繋がったと思う。就職にあたっての決意は『初志貫徹！』自分と異なる価値観を否定することなく受け入れて、常に謙虚な姿勢で仕事に臨んでいきたいと考えている。



★ **田中 菜緒さん (BC4) 地方公務員：東京特別区（衛生監視）**

準備から採用まで、1年以上気持ちを保ち続けるのが大変だった。その期間、情報収集に努め、論文試験や面接に使えるアイデアの引き出しをたくさん作っておいた。精神的に折れないよう、何もしない時間を作ったり、旅行したりしてもいい。やる気があるときはガッツリ！できないときは休む。メリハリある就活にして欲しい。



★ **本多 聡さん (MC2) 地方公務員：神奈川県庁（水産職）**

準備期間は長く、前年から神奈川県水試に2回もインターンシップに参加した。生まれ育った地で恩返しをしたいと思い、公務員を志願した。周りの人と比較せず、自分の努力や経験に自信を持つことは重要だ。就活は自分自身を見直すいい機会であったし、周りの人たちの支えに感謝している。県民の立場に立って貢献していきたい。



★ **山崎 大輔さん (MC2) 国家公務員総合職：環境省**

日本の環境や自然を海外に売り込み、国際案件に携わりたいという強い思いがあった。普段から環境省を意識し、環境に関わるエピソードや政策、行動をメモしていた。様々な職員の話を聴いて、官庁訪問対策を行ったこと、省庁の各種イベントに参加し、万全の準備をしたことが合格に繋がった。5年後は本省と現場で奔走していきたい。



共通点は強い使命感、公益世務の精神～自分の利益ではなく他者のために働いて社会貢献したい！その覚悟と意志の強さを感じました。地方や国の機関で責任ある職務を全うし、未来を切り拓きたい！皆さんの強い決意が印象的でした。（キャリア支援センター 塩谷）

キャリア支援センターは民間企業や公務員への就活の支援をしています

◆キャリア面談希望の方は下記のアドレスへメールでお問い合わせください

career@m.kaiyodai.ac.jp (特任教授 塩谷 和美・特任准教授 永石 尚子)